

袋井あやぐも学園

袋井西小学校 紫校だより

～仲間と高め合い 独り立ちするぞ～



6月3日 朝礼 校長先生の話

みなさん、おはようございます。令和6年度になってはじめての朝礼ですね。よろしくお願いいたします。今年の朝礼は、校長先生のお話を『しっかり聴く』ことを大事にしたいのではなく、『聴いて考える』『考えたことを伝え合う』ことを大事にしたいと考えています。

この後、校長先生のお話の中で、みなさんに問題を出します。校長先生が質問したことの答えを、まずは、**隣の人と伝え合ってください**。考えを伝え合う時間は、2分くらいしかとれませんので、お互いに思ったことを積極的に伝え合ってほしいと思います。

校長先生の出した質問には、間違った答えはありませんので、安心してお互いに考えを伝え合ってください。そして、**『なるほどと思った』とか『自分と同じ考えだった』場合は、『そうか。』とか『同じだ。』など、言葉で相手に伝えてください**。2分経ったところで、校長先生が考えた答えをお話します。やり方は分かりましたか？

では、今回のお話『うさぎとカメ』のお話をします。

ある日、うさぎさんがカメさんにこう言いました。

「どうして君はそんなに足が遅いの？」

カメさんは、うさぎさんに言いました。

「そんなことはないさ。だったら向こうの山の麓まで競走してみようよ。」

うさぎさんが言いました。

「おもしろい。やろう。」 「位置について、ヨーイ、ドン！」

うさぎは、猛烈な勢いで走り出しました。しばらく走ったところで、

「ほらね。やっぱりカメさんは、走るのが遅いじゃないか」

うさぎは、こうつぶやくと、走るのを止めてしまいました。

しばらくして、休んでいるうさぎさんの所に、カメさんが来ました。

「やれやれ、やっと来たか。カメさんは本当に足が遅いね。」

うさぎはカメに向かってこう言いましたが、カメさんはゴールだけを見て歩きます。

うさぎはもう一休みしてからカメさんを追いかけることにしました。

どれくらい時間が経ったでしょう。ついつい眠ってしまったうさぎが目にしたのは、

ゴールして喜ぶカメさんの姿でした。

「うさぎ」と「かめ」



では、問題です。「なぜ、うさぎはカメに負けたのでしょうか？」隣の人と考えを伝え合う時間は2分です。では、始めてください。

【子どもどうしの伝え合い】

みなさん、自分の考えは伝えられましたか？友だちは「なるほど」とか「同じ」と言ってくれましたか？自分の考えを認めてもらうことって、うれしい気持ちになりますね。

最後に、校長先生の考えを伝えます。うさぎさんが負けてしまったのは、**『うさぎさんは、カメさんの事ばかり気にして、1番大切なゴールのことを考えていなかった』**からだと思います。『逆にカメさんは、ゴールだけをを考えて一生懸命がんばったから勝った』のだと思います。

つまり、「うさぎさんとカメさんでは見ているものが違っていた」というのが校長先生の考えです。「友だちよりもテストの点数がよかった」「友だちよりも上手にできた」「友だちよりも…」友だちに勝つことを大事していると、うさぎさんのようになってしまうかもしれませんね。**『ゴールを目指して一生懸命がんばる人こそ、最後に大きな喜びを手に入れる』**と校長先生は思っています。これで、校長先生のお話を終わります。

防犯教室



命は一つ



交通安全教室



スクールサポーターの森田さんから、不審者との距離の取り方やどのように対応すればよいかについて、実際に演じて学びました。



1年生は、学校周辺の道路を歩き、右側通行と、正しい横断歩道の渡り方を交通安全指導員の方から学びました。



代表委員会での話し合い～全校イベントの実施に向けて～

袋井西小では、「自立力」と「社会力」が育つことを大切にしています。6月28日の「全校イベント」は、代表委員会で子どもたちが話合って決定した遊びを実施します。全校みんなで楽しめるイベントとしたいです。



大きく育つかな～毎朝の水やりがんばってます～



1年生はあさがおを、2年生は野菜を、3年生は、ホウセンカを植えました。毎朝、生長を楽しみに水やりをする子どもたちの姿が見られます。